

高校生のまちづくりプロジェクトのお手伝い

岡崎市で、高校生の「まちづくりプロジェクト」というのをやっているそうです。そして、その中の一つが「夏休み高校生子ども食堂」。何人来てくれるかな。

☆1 が月以上前から打ち合わせ

毎月、参加している「つながる会議」。監事をしている子育て支援団体が主催しています。7月に高校生が参加してくれていました。高校生の「まちづくりプロジェクト」で子ども食堂をやりたいと相談があったのです。当人たちは、もっと以前からミーティングしていたのでしょう。しっかりとした打ち合わせになっていたようです。

☆メニューは

メニューは、カレーライスといただきもののパン。そして、いただきもののゼリーという豪華メニューでした。子ども食堂は、いろいろなご寄付が集めるのですね。ジャガイモから玉ねぎ、にんじん、米、カツ、カレールウ材料もいただきものでした。市の担当さんのお家で獲れた野菜も！いろいろな方のご厚意でできることが分りました。

場所は、岡崎市の図書館の中の調理室。夏休みの図書館で勉強している高校生向けの子ども食堂でした。A4のポスターを告知板に貼っただけでしたが、32人も来てくれました。



☆トラブルもありましたが、楽しく！

当日、リーダーの高校生が体調不良、サブリーダーは渡米…。当日、集まってくれた高校生とカレーをつくりました。一緒におしゃべりしながら、味見もして。大きな鍋2つでつくったので、カレールウをたくさん入れすぎて、わいわいと味の調整をしたり、カレーが足りなくなって、鍋を足したり…。小さなトラブルを高校生とどうする？と相談しながら進めていくのは、とても楽しかったです。

参加してくれた高校生たちも、学校は違っても同じテーブルを囲んで、わいわいとおしゃべりしながら、楽しそうでした。初めて会う子ども達はお話ができるかなんていう心配は全く無用でした。一緒に食事をするというのは、こんな効果があるのですね。

*終わりがけに余ったお菓子をみんなで分けて持ち帰ってもらったのですが、分けるときに「どれが好き？」「じゃあ、私はこれをもらおうかな」など話合っていました。大人になると、適当に分けてしまうのに、分けることさえ楽しそうでした。高校生ってステキ！をみて、ほっこりと帰ってきました。